

BUSINESS REPORT

第65期 事業のご報告

平成27年3月21日～平成28年3月20日



未来を創る
“創・プロルート丸光”

Go to the 2nd stage “SOU”



TOP MESSAGE トップメッセージ

PROROUTE
MARUMITSU

卸売事業の抜本改革と
新規事業の本格展開により、
来期黒字化を目指します。

当期の取り組みと業績

卸売事業では、発注計画の見直し、シーズン在庫管理、滞留在庫の早期削減等の徹底により、粗利益率の改善を図りましたが、市場の縮小傾向や暖冬等の影響により、冬物商品の売れ行きが大きく低迷しました。免税事業では、旅行運営会社との障壁などにより、損益面で計画と大幅に乖離する結果となりました。また、対中国への輸出貿易事業に関して商談を進めてきましたが、中国保税区のインフラ整備の遅延や現地当局との間での輸入許可手続きの齟齬などのため、当初の計画を先送りせざるを得ない状況となりました。

その結果、当期計画していた諸施策が十分達成できず、連結売上高は117億30百万円（前期比14.0%減）、経常損失は4億57百万円（前期は2億53百万円の損失）、当期純損失は4億66百万円（前期は2億28百万円の損失）となりました。



代表取締役社長
安田 康一

今後の重点施策

このような状況を早期に解消するため、当社グループは今後、次のような諸施策に取り組んでまいります。

① 売場再編・VMD^{*}強化による利益率の向上、売場売上拡大

売場の再編により、利益率の安定しているミセス商品群や、季節性にとらわれない日用雑貨類を拡充するとともに、VMDを強化し、シーズンごとにテーマを変えて魅力ある売場演出を行ってまいります。



大阪本店4Fミセスショップ

^{*}VMD（ビジュアル・マーチャндаイジング）：ディスプレイなどで店舗やブランドの価値を視覚的に伝え、お客様の購買を喚起するマーケティング手法

② 新規顧客開拓

顧客開拓専任人員を配置し、ホームセンターやドラッグストア、衣料専門店チェーンを中心に、新規顧客開拓に注力するとともに、好調に推移している台湾・香港を中心とする海外の顧客へのサポートを充実し、売上拡大を図ってまいります。



プロレート丸光オンラインストア

③ EC事業の本格稼働

BtoB市場規模が着実に拡大しているなか、他社仕入サイトへの出展などにより、新規顧客を開拓してまいります。また、自社WEBサイトを再構築して、独自に開発したアプリとの連携によって情報発信を強化し、既存の顧客に対する仕入サポートを充実させ拡販を図ってまいります。



プロレート丸光アプリ

④ 対中国貿易への本格的進出

卸貿易専門部署を新設し、これまで蓄積された集品力、ノウハウを最大限に活かしながら、中国各地域の卸売企業やEC企業に対して販売攻勢を強め、新しい市場を創出してまいります。



中日貿易発展に向けて三社間で合意写真左から 青島華駿投資集団有限公司 朱董事長、中国山東省青島即墨市孫副市長、当社 安田、道紀 忠華シンクタンク 後藤主席代表

⑤ 新規ブランドの開発

連結子会社である株式会社サンマールとの協業により、ファミリー層をターゲットにした新ブランド「Kent House For Family」を開発し、服飾雑貨からアウターまで季節感に富んだアイテムをトータルで提案することにより、グループ全体の収益力向上を目指してまいります。



⑥ 免税事業の収益力強化

団体バスでの集客力の増強や店頭販売力の強化については、国内外の旅行社やバス運営会社との協議や新規提携先の開拓を進め、改善を図ってまいります。また、増加傾向にある個人旅行客の集客拡大に向けて、宿泊施設・空港施設・観光施設での広報活動強化やSNSでのプロモーション活動に注力するとともに、訪日旅行者から求められる商品の提供や、売場の演出を展開してまいります。さらに、免税事業で得られる情報を中国貿易事業と共有することによって、相乗効果を発揮し、両事業の収益力向上に繋げてまいります。



丸屋免税店

⑦ コスト変革

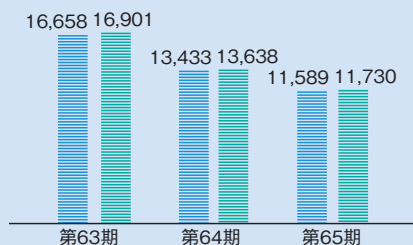
物流、ITシステム等の基本的なシステムから人員体制、販売管理まで徹底的にコストを見直し、継続的な利益確保ができるコスト構造へ変革してまいります。また、不採算の事業や商品分野についても、統廃合を進めてまいります。

株主の皆様へ

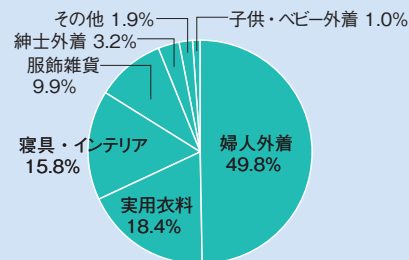
この度の熊本地震により被災された皆様にお見舞い申し上げますとともに、被災地の1日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

当期は厳しい決算となり、株主の皆様にはご心配をおかけしました。来期は、計画した諸施策を着実に実行し、ご期待に沿えるように全力を尽くしてまいります。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

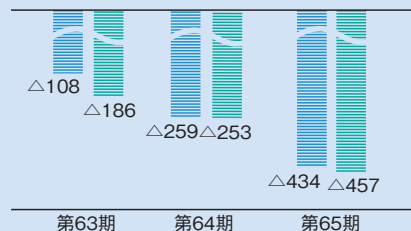
売上高 (単体 連結) (百万円)



品目別売上高構成比 (第65期・単体)



経常利益 (単体 連結) (百万円)



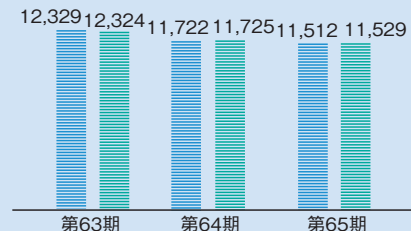
当期純利益 (単体 連結) (百万円)



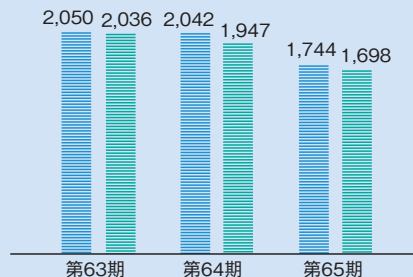
1株当たり当期純利益 (単体 連結) (円)



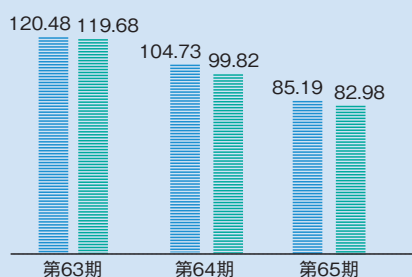
総資産 (単体 連結) (百万円)



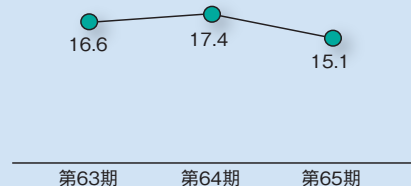
純資産 (単体 連結) (百万円)



1株当たり純資産 (単体 連結) (円)



自己資本比率 (単体) (%)



会社概要

会社名 株式会社プロルート丸光
 創業 明治33年
 会社設立 昭和26年3月27日
 従業員数 165名
 (注) 上記の他に126名の臨時社員が在籍しております。
 連結子会社 株式会社サンマール
 (紳士服、服飾雑貨等の小売業)

役員・執行役員 (平成28年6月15日現在)

代表取締役会長 前 田 佳 央
 代表取締役社長 安 田 康 一
 取締役・執行役員
 ホールセール事業部事業部長 内 田 浩 和
 取締役・執行役員
 リアール事業部副事業部長 酒 井 光 雄
 取締役(社外) 竹 原 克 尚
 常勤監査役 西 本 昭 司
 監査役(社外) 皆 見 量 政
 監査役(社外) 山 本 良 作
 執行役員
 管理本部長兼経理部マネジャー 森 本 裕 文

株式の状況

発行可能株式総数…………… 32,600,000株
 発行済株式総数……………20,473,440株
 株主数……………5,178名

沿革

明治33年 大阪市西区靱町に「前田利右衛門商店」として創業
 昭和26年3月 資本金350万円、大阪市東区南久宝寺町1丁目において、丸光株式会社を設立。呼称は「セイ丸光」
 昭和34年9月 セルフサービス方式による総合衣料品前売現金問屋へ業態転換
 昭和58年8月 新館(現大阪本店)開店。売場拡大とともに、靴、鞆、アクセサリ等の服飾分野に進出
 昭和63年6月 商号を「株式会社プロルート丸光」に変更
 昭和63年11月 株式を公開。日本証券業協会に店頭銘柄として登録
 平成3年8月 東京店開店
 平成6年5月 天理流通センター業務開始
 平成14年4月 福岡店開店
 平成16年3月 現大阪本店を取得し、自己所有とする
 平成17年1月 株式会社サンマールを子会社化
 平成27年6月 丸屋免税店グランドオープン

本社・
大阪本店



大阪市中央区久太郎町二丁目1番5号
 TEL.06-6262-0303 (代表)

福岡店



福岡県福岡市東区多の津四丁目4番1号
 TEL.092-629-0031 (代表)

天理流通
センター



奈良県天理市二階堂上之庄町32
 TEL.0743-64-2507 (代表)

東京
事務所

東京都中央区日本橋大伝馬町9番4号
 つつみビル4F・5F
 TEL.03-3668-0103 (代表)

株主メモ

事業年度	3月21日～翌年3月20日
期末配当金受領株主確定日	3月20日
中間配当金受領株主確定日	9月20日※中間配当を行う場合
定時株主総会	事業年度末の翌日より3ヵ月以内
株主名簿管理人特別口座口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL:0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 ジャスダック市場
公 告 方 法	当会社の公告方法は電子公告としております。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 公告を掲示するホームページアドレス http://www.proroute.co.jp/

ご注意

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

成長をめざす小売店さまのお仕入れルート



マークの意味

- 成長の願いをこめた上昇ライン
 - 丸光のイニシャル、M
 - プロルート= [道]のシンボル化
- プロルートとは
- プロフェッショナル(小売店様)のお仕入れルート
 - プロフィット(利益)への確かな道

株式会社 **プロルート丸光**

〒541-0056
大阪市中央区久太郎町二丁目1番5号
TEL 06-6262-0303 (代表)



この報告書は、環境に配慮し、
植物油インキを使用しています。

 丸屋免税店



プロルート丸光 企業サイト

<http://www.proroute.co.jp/>



ケントハウス ブランドサイト

<http://www.e-kenthouse.com/>



丸屋免税店 サイト

<http://www.maruyajp.com/>